



平成28年12月22日

くまのみずき

学校だより No.11

茅ヶ崎市立北陽中学校長 高橋 一生

見えない「たすき」をつないだマラソン大会 ～ 第41回マラソン大会を終えて～



晴天に恵まれた12月20日、第41回マラソン大会を実施しました。
私は昨年の開会式で、君原健二さんとその言葉を紹介しました。今年はその続編という形で、生徒の皆さんにメッセージを送りました。
次の文章は、その内容の一部です。

私の好きな言葉のひとつに、君原健二さんの「人間に与えられた、最大の力は努力です。」があります。君原さんは、男子マラソンの代表的な選手で、3つのオリンピックに出場し、1968年のメキシコオリンピックでは銀メダルを獲得しました。レースに50回以上出場し、一度も途中棄権したことがないという鉄人です。

そんな君原さんは今年も走りました。アメリカで4月18日に開催された第120回ボストンマラソンに招待されたのです。たいへん有名で伝統あるこの大会では、50年前の優勝者を招待するという慣例があるそうです。君原さんは、50年前の1966年の優勝者だったのです。そして、75歳の君原さんは、見事に完走しました。

どうして、君原さんはここまで走れるのでしょうか？私はそのヒントを君原さんの本の中から見つけたように思います。

「人生はよくマラソンに例えられるが、私はむしろ人生は駅伝であると思う。

前を走った者から、たすきを受け継ぎ、後に走る者につなぐ。

途中で走ることをやめるわけにはいかないのが人生である。」

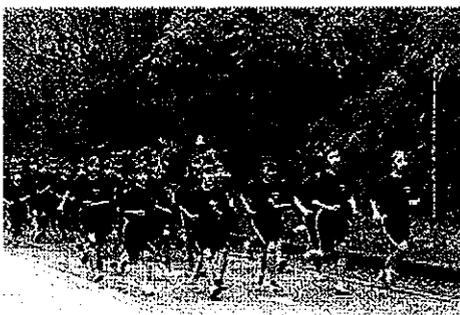
私はこの文章を読んだ時、本校の体育の授業を思い浮かべました。バディの励ましを受けると力も湧いてくるし、途中で力を抜くわけにはいかないという気持ちにもなります。そして、気が付いたらタイムが伸びていたという人も多いと思います。バディの励ましは見えない「たすき」となり、これまで皆さんに力を与えていたのではないのでしょうか。今日、苦しい場面に遭遇した人は、見えない「たすき」を次の人につなぐというつもりで走ってください。

今年も全力を出し切った生徒の皆さんのすがすがしい姿に、私も力をもらいました。3Kmを走りぬいた今回の経験は、必ずや今後の生活に役立つはずです。また、おいしい豚汁を作ってくださった保護者の皆様、小出地区青少年育成推進協議会の関係者をはじめとする地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

1年優勝 A組(国谷級)

2年優勝 D組(山本級)

3年優勝 A組(大澤級)



(第41回マラソン大会より)

【 お知らせ 】

(1) 3年学年末テストの期日変更

年間行事予定表では、3年学年末テストを1月16日に計画していましたが、私立高校の出席者が多い日にあたりましたので、1月18日に変更します。ご了承ください。

(2) インクルーシブ講演会

神奈川県が推進しているインクルーシブ教育への理解を深めるために、県教育委員会教育局インクルーシブ教育推進課の指導主事を講師にお招きし、統一道徳の授業として1・2年生を対象に体育館で実施します。保護者や地域の方もご希望がありましたら、ぜひご参加ください。

インクルーシブ教育とは、障害のある子どもを含むすべての子どもに対して、子ども一人一人の教育的ニーズにあった適切な教育的支援を「通常の学級において」行う教育のことです。

(3) 第2回校内授業研修会兼市教育センター学習指導講座

昨年度よりスーパーバイザーをお願いしている、横浜国立大学教育人間科学部教授の有元典文先生を講師としてお迎えし、市教育センターの学習指導講座と兼ねて1月20日に実施します。市教育委員会の指導主事や他校の先生方も参加します。授業者は、磨田先生(1A、理科)影田先生(1C、英語)、宮崎先生(2C、社会)です。今後のより良い授業づくりのための貴重な研修の機会になると考えています。

(4) 教育活動に関するアンケート

12月に実施したアンケートへのご協力、誠にありがとうございました。2月上旬に集計、コメント等を用紙にまとめ、結果報告をいたします。皆様のご意見を、今後のより良い教育活動の推進に活かしていきたいと思っております。

< 1月の主な予定 >



1月	10日(火)	授業再開、大掃除、書き初め展(~13日)
	12日(木)	インクルーシブ講演会(1年:1校時、2年:2校時)、PTA運営委員会
	17日(火)	新入生保護者説明会
	18日(水)	3年学年末テスト
	19日(木)	新入生オリエンテーション
	20日(金)	第2回校内授業研修会兼市教育センター学習指導講座 (横浜国立大学、有元典文教授来校)
	31日(火)	I組校外学習(はまぎんこども宇宙科学館、赤羽根中と合同)

< 部活動等の主な記録 >

第40回県アンサンブルコンテスト

○吹奏楽部 クラリネット三重奏 銅賞

